

		1病日	2病日	8病日	15病日	22病日	28病日
休薬完了 文書作成	休薬完了 文書	休薬完了28日目 内 318 肺癌 Lazertinib_Amivantamab1コース目 がん薬物療法の副作用についての説明書・同意書 開始後4ヶ月はアビキサバン2.5mgを1日2回併用すること ラゼルチニブ240mg(d1-28)処方					休薬完了
注射	抗がん剤	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★ハル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★ハル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★ハル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★ハル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ グラニセトロン点滴静注バッグ3mg 1袋 デキサメタゾン注射液3. 3mg 1mL 3A 1日1回 点滴速度 206ml/h 注入時間 30分 ★ハル輸液セット使用★ ☆内服前投薬あり☆ ---①	
		実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 350mg 1日1回 点滴速度 50ml/h ★全量250mLに合わせる ☆投与開始2時間後に異常なければ 投与速度を75mL/hrへあげることができる☆ ★ハル輸液セット使用★ ---②	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 700mg 1日1回 点滴速度 50ml/h ★全量250mLに合わせる ☆投与開始2時間後に異常なければ 投与速度を75mL/hrへあげることができる☆ ★ハル輸液セット使用★ ---②	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 1050mg 1日1回 点滴速度 85ml/h ★全量250mLに合わせる ★ハル輸液セット使用★ ---②	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 1050mg 1日1回 点滴速度 125ml/h ★全量250mLに合わせる ★ハル輸液セット使用★ ---②	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 250mL 1袋 アミバンタマブ注 1050mg 1日1回 点滴速度 125ml/h ★全量250mLに合わせる ★ハル輸液セット使用★ ---②	
		実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	実施確認：未・ 持続末梢ｲﾝﾌﾙｼﾞﾝｸﾞ 大塚生食注 50mL 1瓶 1日1回 フラッシュ用 最終速度のまま投与 ---③	
処方	処方	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回 ヘパリン類似物質油性クリーム0.3% 25g 2本 ぬり薬 1日2回 部位体 保湿剤として ヒドロコルチゾン酪酸エステルクリーム0. 1% 5g 1本 ぬり薬 1日2回 部位:皮膚のところ ミノサイクリン塩酸塩錠50mg 2錠 1日2回 朝・夕食後 皮膚が出現すれば内服開始	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠10mg 3錠 アセトアミノフェン錠500 2錠 1日1回	

□副作用への対応
 悪心嘔吐、食欲不振 …… 食事が摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しずつでも食べる。水分を摂るようにする。
 便秘 …………… 便が出にくくなることがあるので、排便記録をつける。便秘薬が処方されている場合は早めに使用する。
 下痢 …………… 便が緩くなることがあるので、排便回数や便の性状を記録する。
 口内炎 …………… 予防のために食後の歯磨き、頻回のうがいをする。
 好中球減少 …………… 感染症予防のために外出後だけでなく自宅で過ごす時も手洗いうがいを頻回に行う。
 脱毛 …………… 点滴後、早ければ2週間程度で髪の毛が抜け始める。帽子やウィッグを利用する。
 発熱、悪寒(インフルエンザアクション)…………… 点滴中～投与後24時間以内に発現する。(アミバンタマブ)
 皮膚乾燥 …………… 治療が進むにつれて乾燥と痒痒感が強くなる可能性があるため、開始と同時に保湿剤を使用して保湿を開始する。(アミバンタマブ)
 静脈血栓塞栓症 …………… 静脈血栓塞栓症を発症することがあるので、治療開始後4ヶ月間はアビキサバンを内服する。(アミバンタマブ・ラゼルチニブ)
 電解質異常 …………… 血液中のマグネシウム低下に伴って、動悸などが発現する可能性がある。(アミバンタマブ・ラゼルチニブ)